（３）令和７年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	四日市市障害者自立支援施設　あさけワークス			
所 在 地	四日市市千代田町485番地４　　**設置年月**： 平成５年７月			
指定管理者	**名　称**　社会福祉法人　四日市市社会福祉協議会 **代表者**　会長 一宮　惠 **住　所**　四日市市諏訪町２番２号			
指定管理期間	令和６年４月～令和９年３月【指定管理期間３年、２年目】			
担当部課 （問合せ先）	健康福祉部　障害福祉課 TEL：059-354-8171　　E-mail：syougaifukushi@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対する訓練等のサービスを提供し、障害者等の地域生活を支援することを目的とする。			
設置の根拠 （法令、条例等）	障害者総合支援法、四日市市障害者自立支援施設条例			
施設の概要	敷地面積(㎡)	2496.04	延床面積(㎡)	699.52
	設備の概要	作業室　162.3㎡　第二作業室　54.0㎡　相談室　15.0㎡ 医務室　15.0㎡　事務室　48.0㎡　食堂　54.1㎡ ロッカー室　28.0㎡　倉庫　18.8㎡　厨房　47.8㎡		
	事業概要	①授産活動（軽作業、資源リサイクル作業、点字名刺作成、自主製品作成等） ②生活指導 ③地域との交流活動		

■ モニタリングの総合コメント

業務の履行状況については、条例規則を遵守し、協定書等に定める業務を適正に実施していました。障害者総合支援法に基づく就労継続支援Ｂ型事業所として、利用者一人ひとりの特性に合わせた作業目標を設定し、個人に応じた作業環境の整備を行うことで、個々の就労意欲を引き出し、集団生活において必要な人間関係の形成や自己表現能力を養うなど、利用者の自立支援が図られていました。

サービスの質については、就労継続支援事業において、作業の効率化を図ることで工賃の増額を実現し、利用者の自立に寄与しました。

また、利用者が安全に利用できるよう、施設内外の環境は整えられ、適切に維持管理がなされていました。

このほか、アンケート調査や定期的な個別面談等を行い、利用者や家族からの意見を聞き取る機会を設け、サービス全体の質の向上に努めていました。

サービスの提供の継続性・安定性については、運営及び管理の工夫により支出額を抑制するなど、収支の黒字化を実現するにあたり積極的な取り組みがみられました。

また、財務諸表（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）などを分析した結果、特段の問題はありませんでした。

以上を総合的に判断して、良好な管理運営状況であると評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

今後の業務改善については、よりよい管理運営を目指して、下記の運営方針に基づき指導していきます。

・引き続き、障害種別を問わず、利用者の意思を尊重し、利用者個々の能力を見極め、個人にあった目標を立てて支援するよう努めること。
・職員の専門性を高め、多様な障害特性を持つ利用者に適切なサービスの提供ができるよう努めること。
・利用者が安全に活動できるよう、施設点検や危機管理等を随時点検・確認を怠らないこと。
・福祉に関わる職員等の研修を受け入れたり、広く一般に向けて専門職の人材育成の場を提供したりすることにより、人材育成に努めること。
・地域や関係団体との連携により、地域に開かれた施設となるとともに、地域の障害福祉理解の促進を図ること。

基本的な考え方（施設の性格･目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

障害者総合支援法に基づく就労継続支援Ｂ型事業所として、利用者一人ひとりのニーズに合わせた支援を行い、利用者が地域で安心して暮らせるよう障害者支援施設としての役割を果たしました。また、指定管理者が展開している他の障害者支援事業や関係機関と連携し、利用者やその家族、地域に対しての相談業務や情報提供等を行っており、指定管理者の特性を生かした運営ができています。

業務内容

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

民間事業所での受入れが困難な重度障害者を受け入れるセーフティネットの役割を果たすため、手厚い人員体制で支援が行われていました。臨時職員１名の欠員がありましたが、支援体制に影響はありませんでした。

社会福祉協議会として信頼を維持し、適正かつ柔軟な管理運営が実施されていました。施設の運営や維持管理について、法人管理部門と確認を行いながら遂行されており、また、市との連絡調整会議で課題を共有しました。

職員研修においては、全国社会就労センター協議会や県社会福祉協議会等が主催する研修に参加し、利用者支援のための知識や技術を習得していました。また、障害種別毎の自主研修会を開催するなど、質の高い支援と統一した支援が行えるよう努めていました。

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

業務の中心である就労継続支援事業について、点字名刺印刷、ストラップ、マスク、メッセージカードなどの自主製品を地域交流行事等のイベントで販売するほか、ウエス製作等の軽作業を行いました。また、ニッチ産業への参入の足がかりとして請け負っていた清掃業務について、清掃範囲の拡大を行い、安定的な受託を確保しました。既に多くの作業を受注しているため、業務量的にこれ以上の受注は難しいものの、作業の効率化を図ることで工賃が上がるよう努めていました。その結果、前年度と比較して工賃は増加し、利用者の自立に寄与しました。

連絡帳や電話での連絡を通じて利用者や家族との意見交換を行い、意思の伝達やコミュニケーションが困難な利用者に対する意思疎通の円滑化に努める等、サービスの向上に努めていました。

地元の看護学生や、小・中学生に福祉教育の場を提供するなど、障害や施設に対する理解を深める機会を設けていました。また、地区社会福祉協議会との連携のもと地域活動を推進し、「あさけワークスだより」を年３回発行して施設ＰＲに努め、障害に対する理解の促進や啓発に取り組んでいました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

毎月の経費等、支出について適正に報告され、帳簿類等もよく整理されていました。支出入については、法人管理部門とのダブルチェック体制で管理されていました。

その他、勤務管理簿や業務日報などもファイリング管理されており、適正に事務処理が行われていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

法定点検に加え、日頃から施設の点検等が実施され、修繕必要箇所の早期発見・早期修繕など事故防止に努めていました。消防設備等定期点検において指摘があった設備についても、早急に修繕を行いました。防災マニュアルを備えており、火災・地震等に備えた避難訓練が毎月実施されていたほか、災害用備蓄品の配備に努めていました。気象警報発表時の取り決めを利用者及び家族へ周知し、有事の際の体制を整えていました。

また、利用者の容態急変時に備え、医療機関への搬送や家族等への連絡が速やかに行えるように書類の整備も行われています。加えて、防犯対策についても、専門業者に委託し、夜間休日の防犯体制を整備しています。

社会性（環境、障害者等への配慮）

アルミ缶リサイクル作業への取組みや、地域の清掃行事への参加など、日常的に環境問題を意識する活動がありました。また、民間企業との交流や、小・中学生に福祉教育の場を提供するなど、障害に対する理解の促進と啓発に努めていました。

事業収支

経済性

全体の収入額は、利用者の工賃となる委託・提案事業の収入が増加したものの、臨時職員の退職に伴う指定管理料の減額が影響し、計画額を下回りました。

一方、全体の支出額は、運営及び管理の工夫により、計画額に比べて支出額を抑制できたことから、前年度から引き続いて、収支は黒字を達成しました。

団体の経営状態

経営の健全性

財務諸表（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）などを分析した結果、特段の問題はありませんでした。社会福祉協議会の公共性や財政基盤も含め、経営は安定していると判断しました。令和７年度を対象とした監査においても、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況について適正であるとの報告がありました。

その他

障害者雇用に対する取組み

障害者雇用の対象となる職員の日勤日数の減少及び退職により、障害者雇用率は2.44%となり、法定雇用率の2.5%をやや下回っています。令和８年５月から短時間勤務の障害者を雇用する予定であり、希望や能力に応じて誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現のため、引き続き雇用率の改善に努めます。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設あさけワークス　運営状況　チェックシート

１．運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	242日	242日	0日	計画通り運営できている。	適
開館時間	8:30～17:00	8:30～17:00	計画通り		
委託・提案事業開催数	242回	242回	0回		
自主事業開催数	－	－	－		

２．利用実績

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	利用者数　個人	2,420人	1,779人	△ 641人	体調不良や他の福祉サービスとの併用などによる利用者の欠席により、延べ利用者数が計画を下回った。	適
	委託・提案事業参加者数	2,420人	1,779人	△ 641人		
	自主事業参加者数	－	－	－		
	合　計	2,420人	1,779人	△ 641人		
延べ利用件数		－	－	－		
平均利用人数（人/日）		10人	7人	△ 3人		
平均稼働率（%）		50.0%	36.8%	△ 13.2%		

３．事業収支

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
収入	利用料金	－	－	－	【指定管理料】 臨時職員１名の退職後に生じた欠員に係る人件費相当分を指定管理料から減額したため、計画を下回った。 【委託・提案事業】 自主製品販売額の増加、作業収入の増加により計画を上回った。 【利用者給食代】 利用者の欠席に伴い、計画を下回った。	適
	指定管理料	52,470,000	51,035,120	△ 1,434,880		
	委託・提案事業	2,145,000	2,272,922	127,922		
	利用者給食代	799,000	512,100	△ 286,900		
	職員等給食代	440,000	353,628	△ 86,372		
	寄附金収入	30,000	0	△ 30,000		
	その他収入	1,000	26,667	25,667		
	自主事業からの繰入金	－	－	－		
	計	55,885,000	54,200,437	△ 1,684,563		
支出	人件費	37,353,000	36,191,261	△ 1,161,739	〔勤務体制:正職員１人，嘱託職員４人、臨時職員6人〕 【人件費】 臨時職員１名分を採用しなかったため、計画を下回った。 【消耗品費】 消毒液やコピーカウンター料が予定より減少し、計画を下回った。 【燃料費】 利用者の減少や、送迎ルートの変更により、ガソリン給油量が減少し、計画を下回った。 【光熱水費】 過去の実績額の推移と、昨今の電気料金の不安定さを鑑み計画したが、電気料金を抑えることができたため、計画を下回った。 【修繕料】 通所バスに整備の必要が生じた場合の費用や、備品に不具合が生じた際の修繕費用を見込んでいたが、適切な管理により計画を下回った。 【委託料】 令和７年度から始まった給食栄養価計算委託や厨房換気扇の清掃料が予定より減少し、計画を下回った。	適
	管理費	16,662,000	13,764,619	△ 2,897,381		
	消耗品費	940,000	531,188	△ 408,812		
	燃料費	1,415,000	1,074,443	△ 340,557		
	印刷製本費	27,000	0	△ 27,000		
	光熱水費	2,509,000	1,925,827	△ 583,173		
	修繕料	2,200,000	1,688,810	△ 511,190		
	通信運搬費	253,000	247,683	△ 5,317		
	広告料	34,000	0	△ 34,000		
	手数料	27,000	47,229	20,229		
	保険料	402,000	241,540	△ 160,460		
	委託料	5,680,000	5,160,133	△ 519,867		
	賃借料	1,405,000	1,393,090	△ 11,910		
	その他	1,770,000	1,454,676	△ 315,324		
	委託・提案事業費	2,145,000	2,133,421	△ 11,579		
	一般管理費	785,000	786,736	1,736		
	計	56,945,000	52,876,037	△ 4,068,963		
収　支		△ 1,060,000	1,324,400	2,384,400		
自主事業	収　入	－	－	－	自主事業なし	－
	支　出	－	－	－		
	収　支	－	－	－		

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設あさけワークス　運営状況　チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		定員は20名であるが、公の施設として、民間施設での支援が困難な重度障害者を受け入れるセーフティーネットの役割を果たすため、利用者の新規利用については慎重に判断している。利用者数は10名の計画であったが、12月３日に１名入所するまでは、利用者の実人数は９名であった。 また、延べ利用者数は計画を下回ったが、施設及び提供しているサービスの特性上やむを得ないものと判断する。	適
事業収支	収入	給食代は、利用者の通所状況や職員の出勤状況に比例して変動するため、収入の増減はやむを得ないものと判断する。 一方で、委託・提案事業において、売上収入やウエスの裁断作業等の軽作業収入が増加したため、計画を上回った。事業の基盤が安定し、利用者の工賃が増加したことで、利用者の自立に寄与した。	適
	支出	支出額は計画を下回っているが、利用者に対してはきめ細やかな支援を行っているため、運営及び管理の工夫により支出額を抑制しているといえる。職員が草刈り作業を行い委託が不要になった等、日々の運営努力により、経費節減したことを評価する。	適

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設あさけワークス　業務の履行状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面・現地確認	届出されている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	提出されている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	R7.3.28事業計画 R8.5.7事業報告 月次報告確認	提出されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	―	―	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	提出されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	随時電話・書面報告、月１回会議	情報共有ができている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	現地確認	整備・保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	現地確認	整備・保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	現地確認	整備・保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	現地書面確認	通知されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	現地確認	整備・保管されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	―	―	適
		事故等の報告書が提出されたか	―	―	適
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告 点検結果の提出	行われている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告 点検結果の提出	実施されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告 点検結果の提出	行われている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告 点検結果の提出	実施されている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	現地確認	行われている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告 点検結果の提出	行われている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	月次報告 現地確認	行われている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	月次報告 実地確認	実施されている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	実地確認	作成されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	実地確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	適切に管理されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	実地確認	適切に管理されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実物確認	整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	画面確認	更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	―	―	―
	システム管理	更新・変更は常になされているか	―	―	―
		トラブルに対応したか	―	―	―

総合コメント

仕様書に基づいて業務が履行されている。各種計画書や報告書等も期限までに提出されており、職員の配置、各種マニュアルの作成、施設の修繕、設備機器等の保守点検、保険の加入等についても適宜結果等が提出され、適正に履行されていることを確認した。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設あさけワークス　事業の実施状況　チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	軽作業	月曜～金曜日 9：00～14：20	ビニールカバーの成型 ししゃもパックのシール貼り ゴム製品のバリ取り ウエス製作	利用者の特性に合わせて作業台を工夫したり、分担したりすることにより、利用者の仕事への意欲が向上するよう努めた。	適
	2	資源リサイクル作業	月曜～金曜日 9：00～14：20	アルミ缶回収・分別作業 銅線の紙はがし作業	アルミ缶回収で地域を訪問することで、施設の活動等を知ってもらう機会が増えた。 また、アルミ価格が大きく高騰したため、収入の増加にもつながった。	適
	3	点字名刺作成	月曜～金曜日 9：00～14：20	点字名刺の印刷・作成	令和７年度より、四日市市社会福祉協議会の点字名刺を請け負い、収入の増加につながった。また、点字名刺には障害福祉理解を推進する効果があり、その点においても評価できる。	適
	4	自主製品作成	月曜～金曜日 9：00～14：20	マスク、ストラップ、メッセージカード等の製造・販売	民生委員を通して八郷地区の行事で販売した。また、民間店舗に協力いただき、多くの方の目が触れるところで販売した。	適
	5	ニッチ産業等への参入	月２回	四日市北警察署清掃業務（24回）	屋外だけでなく、屋内の清掃業務も請け負うようになり、雨天でも作業を決行できるようになったことで、収入の安定につながった。	適
	6	施設見学 （社会見学）	年１回社会見学を行う	A型作業所「四季」、「グラン・ブルー」の見学、軽作業の発注企業（マルイ水産）の見学	他の施設を見学することで、作業への意欲を高めることができた。また、事前の情報収集や、報告会の準備を利用者自ら行い、自己決定の機会を設けた。	適

総合コメント

障害者総合支援法に基づく就労支援Ｂ型事業所として、個々の障害特性に応じた支援プログラムの設定と、利用者の立場に立った支援を行っており、利用者の就労意欲の向上につながる取り組みとして評価できる。また、施設行事計画時には、利用者が主体的に企画立案や情報収集をできるよう支援を行うことで、利用者が自ら選び決定する機会を設け、利用者の自立に寄与したことが評価できる。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設あさけワークス　設備・備品の維持管理状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	随時現地訪問 連絡調整会議	情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	現地確認	整備・保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	点検結果報告書	異常はなかった	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後 書面報告	不具合はなかった	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	口頭報告後 書面報告	修理、更新はなかった	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	該当なし	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	口頭報告後 書面報告	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後 書面報告	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	口頭報告後 書面報告	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	適切であった	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	口頭報告後 書面報告	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後 書面報告	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	口頭報告後 書面報告	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	適切であった	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	口頭報告後 書面報告	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後 書面報告	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現地確認	報告している	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	適切であった	適

総合コメント

　建築物の保守管理では、点検により異常や不具合はなかったものの、屋上のモルタルに浮きがあると報告があった。緊急性はないとのことで、調整の結果、様子を見ることになった。

　また、設備の保守管理では、点検の結果、火災報知器が作動しないと報告があり、交換を行った。

　このほか、備品や外構施設の保守管理においても、故障時には速やかに報告がなされ、更新を行ったことにより、業務への支障を最小限に抑えることができた。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設あさけワークス　サービスの質　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	入所許可等の手続きは適切であったか	連絡調整会議	障害福祉課との協議により適切に入所の決定がなされた	適
		使用料の徴収は適切に行っていたか	報告書確認	適切に行われていた	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	開催案内、報告書確認	地域交流事業の案内を期日の約１か月前から周知した	適
		ホームページは見易いか	毎月ＨＰ確認	施設の基本情報や活動の様子が分かりやすく掲載されていた	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	現場確認	良好であった	適
		利用者に対する支援は適切であったか	現場確認、支援計画書	適切に対応されていた	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	着用していた	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	報告書確認	季節に応じた施設利用者の交流行事や、地域との交流を行った	適
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適
	清掃業務	トイレットペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現場確認	補給されていた	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	現場確認	清潔に清掃されていた	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	現場確認	障害物はなかった	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	良好に管理されていた	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現場確認	良好に管理されていた	適
		草刈りや除草はされているか	現場確認	良好に管理されていた	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現場確認	快適に利用できる環境であった	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現場確認	適切に分別が行われていた	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適

総合コメント

運営業務については、利用者個人の障害特性の把握に務め、一人ひとりに応じた支援プログラムの立案と、個別支援計画に基づいた支援を行った。

また、季節に応じた行事やイベントを利用者自らが計画するなど、利用者自身が主体的に活動する場を設け、利用者の自立に寄与した。

維持管理業務については、利用者が安全に利用できるよう施設内外の環境が整えられていた。